

事業概要についての広報資料

補助事業番号	20 - 38
補助事業名	平成20年度 機械加工技術習得に関する基盤整備補助事業
補助事業者名	財団法人 玉野産業振興公社

1. 補助事業の概要

(1) 事業の目的

中小型造船機械工業等における技術・技能水準の維持発展を図ることを目指し、新規に就業する若者等へ基礎的技術を学ばせるとともに、中堅技術者が高度な技術を身につけるため、熟練技術者が保有する機械加工や溶接等の技術について体系化等を進めるなど、その習得基盤を整備し、もって機械工業の振興に寄与する。

(2) 実施内容

① [機械工業シンポジウムの開催及び地域産業振興フェアへの参画](#)

機械工業シンポジウムは、機械工業のより一層の活性化を図るため、製造業を中心とした企業や市及び教育関係者の代表の方々に、地域産業の課題や将来像など話し合うもので、8月19日に産業振興ビルに於いて約200名参加し開催しました。また、産業フェアについては、7月23日に開催し、この春就職を予定している高校生約140名を対象に指導教諭を交え「ものづくりの現場」の技術習得を啓発しました。

② [機械加工技術習得等に係る基盤整備事業](#)

溶接・鉄工及び機械加工分科会の「インターンコース」は、夏休みを利用して高校生・大学生に「ものづくり」について現場で、溶接、旋盤加工、造船工程、エンジン組立等を学習し、ものづくりの興味と人材の育成に努めた。また、「一般コース」では、中堅技術者に高度な講座・実習を重ね技能試験合格に至までの技術の習得を実施した。また、設計分科会でも、「機械設計講座」を延べ25日実施し、女性の参加も含め30名が参加し、機械設計の基礎を習得したものです。

2. 予想される事業実施効果

① [機械工業シンポジウムの開催及び地域産業振興フェアへの参画](#)

シンポジウムのテーマ「ものづくりに若者が何を求めているか。」についてディスカッションした。参加した企業、教育関係者など多くの方々から、関心が高まり、より以上の効果があった。

② 機械加工技術習得等に係る基盤整備事業

溶接・鉄工及び機械加工分科会では、「インターンコース」に参加した学生から「造船に拘わっている溶接、機械の加工、エンジンの構造など興味がわいてきた。」と好評であった。

また、「一般コース」では高度な技術講習及び実技により「JIS半自動溶接技能試験」に参加者20名のうち、18名がトライし、12名が合格し約7割の合格率に至りました。

3. 本事業により作成した印刷物等

[シンポジウム報告書](#)

[各分科会報告書](#)

4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名：財団法人 たまのさんぎょうしんこうこうしゃ 玉野産業振興公社

住所：〒706-0002

岡山県玉野市築港1丁目1番3号

代表者：理事長 すだきいち 須田紀一

担当部署：財団法人 たまのさんぎょうしんこうこうしゃ 玉野産業振興公社

担当人名：企画主任 かわかみきくお 川上喜久雄

電話番号：0863-33-5000

FAX : 0863-33-5001

E-mail : tama-gi@zai-tama7.or.jp

URL : <http://www.zai-tama7.or.jp/>